

9月議会 議案の中から

議案第6号 平成22年度鎌ヶ谷市
一般会計決算の認定について

鎌ヶ谷市の財政状況は経常収支比率や実質公債費率など、財政指標が改善され、平成22年度一般会計歳入歳出決算の議案が可決。

決算審査特別委員会での質疑

Q 臨時財政対策債の推移について

A

平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
約9億2000万円	約8億6000万円	約13億3000万円	約20億3000万円

※臨時財政対策債

国から地方自治体に交付する地方交付税の原資が足りないため、不足分の一部をとりあえず臨時財政対策債として地方自治体に借金させて窮状をしのぎ、借金の返済時に地方交付税として地方自治体に返すという制度。

Q臨時財政対策債がこれからも増加したと仮定して、次世代の負担にならないのか。

A発行限度額まで活用することで、基金残高の増加に寄与できた。なお、公債費の増額に対応するため、減債基金への計画的な積み立てを継続的に行う予定。

Q鎌ヶ谷市の地方債残高と市民一人当たりの金額について

A本市の地方債残高は約243億6000万円。市民一人当たり、22万4800円で類似団体35団体の中では11番目に少ない状況。

Q 鎌ヶ谷市の借金について

A

平成21年度末	平成22年度末
約381億8100万円	約374億3000万円

※一般会計、下水道特別会計、都市公社の債務等を含めた市全体の債務

臨時財政対策債は地方交付税の身代わりのようなもので、あくまでも市の責任において行う借金であるということを忘れてはならない。将来の日本国の財政状況によっては、交付税措置がなされない ことも想定し、臨時財政対策債の限度額発行の是非と地方債残高の減少に向けた明確な目標設定が必要と考える。

●その他の質問

都市公園遊具更新事業 約1762万円

Q使用期間が過ぎた公園の遊具について

A開園後、使用期間が経過している遊具は218基、日常の点検パトロールで、遊具の部材・部品を交換しながら、安全性の確保に努める。また、安全性が確保できない遊具は順次撤去する。

Q遊具の計画的な修繕が必要では?

A平成24年度に点検をし、公園施設の長寿命化及び計画的な施設の改築更新を行うための維持管理計画を策定予定。

議案第1号 平成23年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算について

●防犯カメラ設置事業 1018万円(県支出600万円)

千葉県がひたくり対策重点区域として指定した東中沢、東初富、道野辺中央と新鎌ヶ谷駅周辺に防犯カメラを設置するもの

●防災行政無線改修事業 約517万円

聞きにくい等の意見があった防災行政無線を現地調査・音響エリア図を作成し、有効に機能するように改修するもの

■論点

防犯カメラの映像が決め手となって検挙されるケースもあり、犯罪捜査において有効性があるのは間違いない。また、「防犯」であるからして、犯罪を防ぐための手段の一つであるが、抑止の効果を過信してはならない。また、プライバシーの侵害にならないよう、運用の基準の重要性を求めている。

■おしらせ

現在の住宅は防音性、気密性が向上している。また、気候の条件等の違い等、全ての家で聞き取ることは難しいのではないかと聞き取れなかった場合の補完する取組のPRを求めている。

- ◎防災テレホンサービス(0800-8002760)
- ◎かまがや安心メール



松沢たけひと プロフィール

- 昭和50年 鎌ヶ谷市東中沢で誕生
- 昭和57年 みちる幼稚園卒園
- 昭和62年 市立鎌ヶ谷中部小学校卒業
- 平成2年 市立鎌ヶ谷第四中学校卒業
- 平成5年 県立白井高等学校卒業
- 平成9年 中央学院大学法学部法律学科卒業
- 平成18年 (株)人形工房 武人設立 代表取締役
- 節句人形師として、日本古来の伝統を守り続ける
- 平成19年 鎌ヶ谷市議会議員 初当選
- 平成23年 鎌ヶ谷市議会議員 再選

私、松沢たけひとは36歳と会派政友会の中では最年少ですが、鎌ヶ谷市議会議員の一人として、市民の皆様に信頼され、そして、期待に応えられるように行動してまいります。